

<平成 24 年度 第4回運営推進会議>

[日 時] 平成 24 年10月 16 日(火) 13:30~14:30

[会 場] GH ハートケアライフ八軒 1F 居間・食堂スペースにて実施

[出席者] 9 名

- ・ 地域住民の代表
川 井 久美子(地区民生委員)
千 田 忍(西八軒町内会 青少年部部长・西八軒主任児童委員)
- ・ 西区第一地域包括支援センター
平 野 玲 子(看護師)
- ・ 入居者ご家族
八 巻 正 江(2F 入居者家族)
- ・ グループホーム運営事業所
三 浦 浩 美(代表者)
一 條 英 子(1F 管理者)
増 川 美佐子(1F 介護副リーダー)
神 原 陽 子(2F 管理者)
高 橋 昌 隆(2F 計画作成担当者)

[会議内容]

1、 自衛消防訓練の実施結果報告について

運営推進会議に先駆けて、西消防署の方 4 名と設備業者の方の立会いのもと、1階職員4名、2階職員 4 名、1階・2階の入居者が参加して、13時05分から避難訓練を実施しました。出火時間は夜間で、夜勤者が各フロア 1 名ずつ、出火箇所は 2 階入居者居室という想定で行い、自立避難できる方は、玄関前まで避難していただき、歩行困難者3名、ダミー1体をシートなどでフロア出口まで運び出しました。階段を下ろす訓練は、消防の方の指導を受けダミーを使って、行いました。続いて、消火器を使って消火訓練をしました。千田様、平野様は、消火訓練から参加していただき、消防の方の講評を職員と一緒に聞いていただきました。

講評では、出火室の戸を閉め忘れていたので、煙の充満や延焼を少しでも遅らすために、入居者を助け出した後は、必ず、戸を閉めるよう注意がありました。「炎が天井まで届いている時は、初期消火は諦めて、すぐ、避難にはいること。非常通報の後、折り返し消防から問い合わせの電話があるが、待たずに避難に入ると良い。」などの指導がありました。

以上を報告した後、火災発生時の対応などについて意見交換をしました。夜勤者役をした 1 階職員から、「予め訓練の流れを頭に入れていたにもかかわらず、ベルが鳴り、いざ始まると緊張して、玄関の鍵を開けるのを忘れました。」と感想があり、年 2 回だけではなく更に訓練を定期的に行っていこうと話しました。千田様や川井様から、地域の者も協力できるとのお申し

出を頂きました。セブノイレブンにも依頼していただけること。避難場所には千田会館を開放して下さること。更に、緊急時の協力者として、川井様、宮島様のほかに、千田様(TEL:011-622-5339)が加わっていただきました。八巻様から「避難訓練を見ていたが、大変そうだった。火災が起こらないように祈っている。」川井様からは、「職員間の信頼関係が、いざという時の連携に大きく影響する。ここは、連携が良いと感じます。」などの意見がありました。代表の三浦から、「訓練では緊張感が伝わってきました。実際には、意識を失くした方を運ばなければならない事もあると思うので、今後も訓練を行っていきます。」とお伝えしました。

2、 グループホームにおける前回以降の行事実施状況と今後の行事予定について

1階2階の合同行事は、ホーム夏祭り、ホーム横での焼肉パーティ、9月17日「八軒会館敬老会」参加とホーム内での敬老行事、9月30日月見、10月3日千田様から頂いた招待券を利用して丸井今井の「全道いけばな展」見学、10月8日ユニット毎の「体育の日行事」、10月9日八軒西小ミニ児童館児童訪問、10月15日東区民センター「琵琶・尺八演奏会」鑑賞。その他に、1階の行事は、入居者の誕生会2件、10月7日近所の「ルピナス公園」散歩、東区民センター茶会参加。2階の行事は、10月6日西区ちえりあの「ハーモニカ合奏」鑑賞などがありました。

今後の予定としては、10月11日八軒中学生の職業体験授業受け入れ、札幌「菊祭り」見学、「紅葉狩り」。2階の行事として、11月4日ホテルノースシティー「琵琶演奏会」鑑賞、11月中の誕生日を迎える4名の入居者のホテルランチ外食、月1回書道、毎週1回麻雀、百人一首の予定を報告しました。

平野看護師から、「他のグループホームや特養などにも行きますが、丸井などに外出できる場所は少ない。このように行事に入れられることがすばらしい。」千田様からは、「外の刺激は皆様に良い効果を与えると思う。子どもたちと入居者が交流出来ている事も良い。」とのご意見がありました。

3、 運営推進会議の次回開催予定

平成24年度第5回運営推進会議を12月11日(火) 13時30分からと決めました。

4、 総 括

代表の三浦から、本日の避難訓練や日頃のご協力に感謝を述べて、会議を終了しました。

以 上